



2020年10月6日

各 位

会 社 名 あすか製薬株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 山口 隆
(コード番号 4514 東証第一部)
問い合わせ先 経営企画部長 長尾 智仁
(TEL. 03-5484-8366)

第3期湘南会議への参画について

あすか製薬株式会社（本社：東京都港区／代表取締役社長：山口隆、以下「あすか製薬」）は、本日、湘南ヘルスイノベーションパーク(以下、湘南アイパーク)において「周産期うつ病」の社会課題解決を目指して発足した第3期湘南会議に参画したことをお知らせします。当社は同会議を通じて、「周産期うつ病」の社会課題解決を目指した議論を行ってまいります。

記

1. 湘南会議について

「湘南会議」は、湘南アイパークのファシリテーションのもと、神奈川県(未病産業研究会)、藤沢市、鎌倉市の支援を受けて「未病のビジネス化を目指した民間企業が共創するコンソーシアム」として 2018 年に設立されました。第3期となる今回は、ヤンセン社が単独スポンサーとなり参画企業8社とともに「周産期うつ病」の社会課題につき集中討論を行い解決策の共創を目指します。同社とともに湘南会議として取り組むに相応しい重要な社会課題の設定、さらには参画企業の選定等の準備を湘南アイパークが実施の上、本日の第3期湘南会議発足に至りました。

2. 第3期湘南会議の概要

開催時期	2020年10月～2021年2月 計5回
主催	湘南アイパーク
スポンサー	ヤンセンファーマ株式会社
支援	神奈川県(未病産業研究会)、鎌倉市、藤沢市
テーマ	周産期うつ病
参画企業	あすか製薬、アフラック生命保険株式会社、株式会社エムティーアイ、グンゼ株式会社、株式会社ジーンクエスト、田辺三菱製薬株式会社、日本アイ・ビー・エム株式会社、株式会社 Hyper Cube、以上8社(五十音順)

3. 周産期うつ病について

- ・「周産期うつ病」は世界共有にみられ、10～15%の母親が罹患。特に出産後1年間に出現し、エジンバラ産後うつ質問票を使って判定されるものを産後うつと定義。特徴として気分が沈む、無気力、喜びを感じにくい、疲れやすい、不安が強い、睡眠異常等。
- ・日本では周産期の母親の死因の第1位が周産期うつによる自殺。(例:2015年および2016年の2年間の死亡計357件のうち102件)
- ・周産期うつ病を罹患した母親による出産は早産・低体重児出産のリスクが高い(JAMA2016より)

以 上